

会津医療センター開設10周年記念講演会

看護部 これまでのあゆみ



患者さんに寄り添う
地域医療を目指して

私たち会津医療センター附属病院看護部は
確かな専門知識と技術により
地域医療を支えています。

副病院長兼看護部長
認定看護管理者

山田香代子



本日の内容

- 1 患者さんに寄り添う地域医療を目指して
- 2 認定看護師の活動
 - 1) 看護専門外来
 - 2) 感染管理
- 3 奥会津在宅医療センターの活動



1 患者さんに寄り添う地域医療を目指して

1) 「その人の看護」

◇清潔の援助【清拭】

- ・ 開院以来、タオルをお湯でしぼって使用
- ・ 皮膚の清潔保持以外にも、血行促進、床ずれ予防
- ・ 患者さんとのコミュニケーションの場



1 患者さんに寄り添う地域医療を目指して

2) 患者・家族の思いに沿った意思決定支援の推進

退院調整検討（入院1週間以内）

患者氏名

病名：病状

予測される入院期間

主治医が考えるゴール

患者が考えるゴール

家族が考えるゴール

日常生活動作

リハビリの状況

介護保険

問題点

具体策

医療上の問題

生活・介護上の問題

・ADL、家屋状況、介護力

今後の方針

①意思決定支援

- ・患者さんや家族が病状説明を受けた後に寄り添う
- ・今後について、希望を尊重した意思決定を支援

②患者さんの生活動作、リハビリの内容を確認し、介護保険申請が必要か話し合い、提案へ

③患者さんを「生活者」と捉え、医療上の問題や生活・介護上の「問題点」を出し合い、「解決するための具体策」を検討

1 患者さんに寄り添う地域医療を目指して

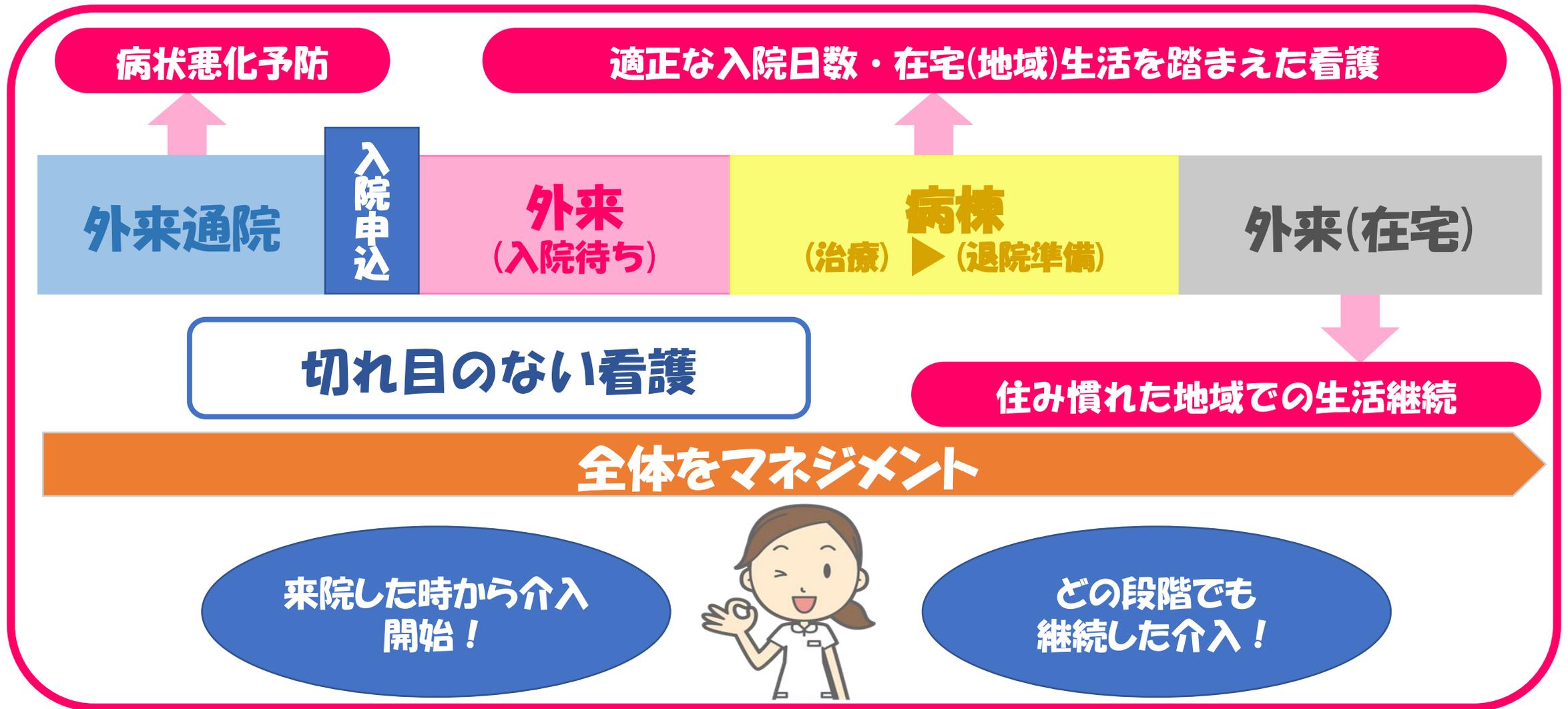
3) 保健指導パンフレットの活用

- ①保健指導パンフレット：12種類、100項目以上を標準化
- ②入院早期より退院後を見据え、保健指導を開始
- ③「その人の看護」：受持ち患者さんの個別性を追加指導

【例】大項目	中項目	小項目
活動	歩行補助具の正しい使用方法	<ul style="list-style-type: none">・車椅子の使用法・歩行器の使用法・シルバーカーの使用法
セルフケア	【清潔】	<ul style="list-style-type: none">・清潔の保持・口の中を清潔にしましょう・入れ歯のお手入れ
リスク管理	【感染】	<ul style="list-style-type: none">・感染のしくみと予防策・清潔保持の必要性・手洗いの重要性と実施のタイミング

1 患者さんに寄り添う地域医療を目指して

4) 「切れ目のない看護」 ◇PFMシステム Patient-Flow-Management



1 患者さんに寄り添う地域医療を目指して

5) 「継続看護カンファレンス」チーム力

➤退院後初回受診前に実施。

事例

④状態が悪化し外来予約前に受診、**今後は、緩和ケアを希望**されています。

②Aさん〇月〇日に退院予定です。**大腸がん**の切除手術ではなく、腸閉塞にならないためのチューブが入りました。

①初回受診する前に**情報を共有**し、状態確認と**看護を継続**するためにカンファレンスをします。

③退院したいという**患者の思い**と家に帰れるのが最後かもしれないので**食事が取れれば退院させたい**との**家族の希望**があり退院調整をしました。家族とは、何度か話し合いをしました。



多職種が参加：**薬剤師、認定看護師**など

1 患者さんに寄り添う地域医療を目指して

6) 「在宅療養支援」①

ポイント①

すべての情報を主治医、
外来看護師、患者支援セ
ンター、地域包括支援セ
ンターで共有

1. 80歳代、男性、独居、認知機能低下
訪問看護ステーション介入中

2 【外来】
複数の診療科への受診
を誘導

ポイント②

外来患者支援連絡票（ピ
ンク紙）は外来看護師だ
けでなく地域の方々との
連携に活用



3 【外来】
診察後に会計まで誘導
タクシーを利用し帰宅

6 【薬局へ】
中止薬がある場合薬局
に連絡し、一包化した
ものから検査当日の中
止薬を抜く
※在宅患者訪問管理指
導

5 【訪問看護ステーション】

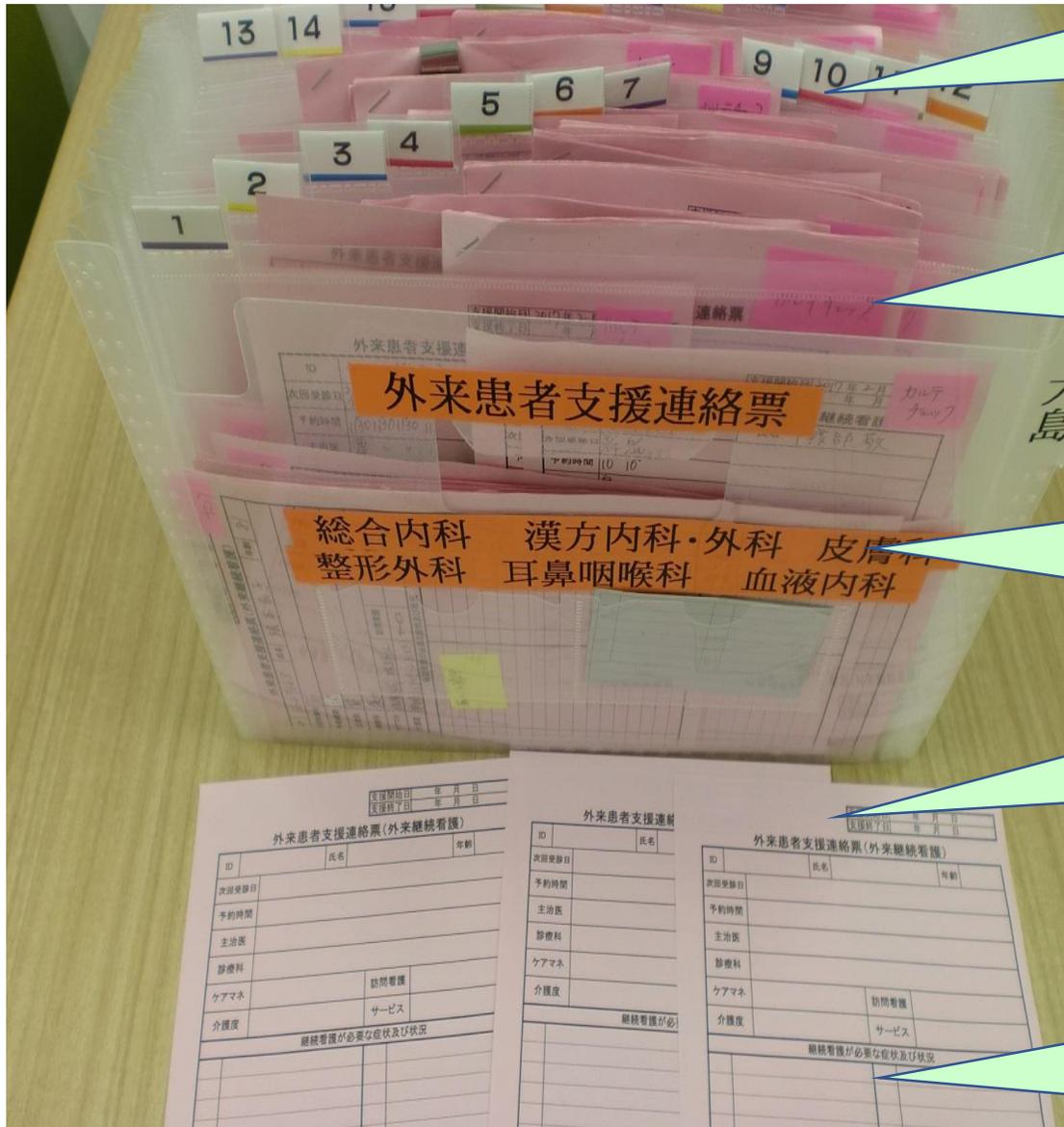
- ①毎回、次回の受診日時を電話で連絡する。
- ②検査予定について報告、情報共有

4 【患者支援センター】

- 訪問看護ステーションへ
- ①毎回、次回の受診日時を電話で連絡
- ②検査がある場合、外来スタッフと一緒に説明を聞き情報提供
- ③中止薬について薬局へ連絡

1 患者さんに寄り添う地域医療を目指して

6) 「在宅療養支援」② 外来患者支援連絡票 (通称ピンク紙)



1. 要支援、要介護認定患者及び継続支援が必要

2. 受診日前日に患者支援センター担当者がカルテ上確認

3. 予約当日に外来看護師へピンク紙で観察依頼

4. 外来看護師は受診時の状況をカルテへ記載、患者支援センターへ情報を共有

5. 必要時、地域と情報共有、協働

2. 認定看護師の活動

1) 看護専門外来

看護部には

①認定看護師 10名（下表以外：クリティカルケア、認知症看護、緩和ケア、感染管理2名）

※特定行為研修を修了した特定認定看護師4名含む

②専門看護師 2名（精神、在宅看護）

③特定看護師 5名

種別	看護専門外来名	専門・認定看護師
看護専門外来	糖尿病相談外来	糖尿病看護認定看護師
	がん相談外来	がん性疼痛看護認定看護師
	ストーマ・スキンケア外来	皮膚・排泄ケア認定看護師
	抗がん剤相談外来	がん薬物療法看護認定看護師
	摂食・嚥下相談外来	摂食・嚥下障害看護認定看護師
	骨げんき相談外来	学会認定骨粗鬆症マネージャー
意思決定支援	がん患者指導管理	精神専門看護師 他

こんなことで困っていませんか。

最近 血糖値が高いって言われたよ。
糖尿病ってどんな病気？



やせた方がいいって言われたけど…
やせるのって難しい。



検査の見方がよくわからない。

家族の食事が心配だけど、何を作ればいいのかわからないわ。



知り合いの人が、糖尿病で足の指をきることになったって。糖尿病になるとみんななるの？

具合の悪い時や、薬を飲み忘れたらどうしたらいいの？



低血糖ってなに？



ご相談ください！ 糖尿病相談外来

食事や運動、内服薬やインスリンの相談、足の手入れの仕方などのご相談をお受けしています。

日時：毎週火/木曜日 9：00～16：00 場所：看護専門外来2

担当者：糖尿病看護 特定認定看護師 猪俣利恵



看護専門外来

糖尿病相談外来

糖尿病看護 特定認定看護師 猪俣利恵

- ・ 糖尿病の食事・運動に関する相談
- ・ 自己注射や血糖自己測定などの相談
- ・ 糖尿病に関連する足の病気予防のためのフットケア
- ・ 地域の保健師さんや地域住民の方からの生活習慣についての相談
- ・ 受診についての相談 など

当院での糖尿病相談外来の利用者は、糖尿病患者さん・ご家族、糖尿病が心配な地域住民の方・ご家族、地域の保健師さん・栄養士さん等です。

看護専門外来

がん相談外来

がんと診断された直後から不安や悩みを抱える患者さん、ご家族が多くおられます。患者さん一人一人の生活や生き方を大切に、安心して治療や入院生活、自宅での生活を送ることが出来るように、お手伝いさせていただきます。

外来：毎週月曜日 9：30～16：00

場所：看護専門外来 1

担当者：平野千穂（がん性疼痛看護認定看護師）

がん治療、痛みなどの症状緩和、療養場所などについて、患者さん、ご家族からのご相談を受けております。

また、他施設・他病院のソーシャルワーカーさんや相談窓口の方には、緩和ケア外来の受診方法や緩和ケア病棟への入院などについてのお問い合わせに対応させていただいています。



ストーマ・スキンケア外来のご案内

ストーマ・スキンケア外来は、ストーマをお持ちの方、褥瘡（床ずれ）がある方、失禁や失禁による皮膚のトラブルがある方やご家族、地域の専門職の方に対し、専門的ケアや相談を行う外来です。

おもな内容

- ストーマケア（人工肛門・人工膀胱）
- ストーマ造設術前オリエンテーション
- 床ずれに関する相談
- 失禁や失禁に伴う皮膚トラブルについての相談
- おむつの選択・おむつかぶれについての相談

※お気軽にご相談ください。

相談時間：毎週火曜日 13:00～16:00
毎週水曜日 9:00～12:00

開設場所：看護専門外来1
外来各ブロック処置室

担当：皮膚・排泄ケア認定看護師 鈴木 有美

お問い合わせ：会津医療センター 患者支援センター
0242-75-2100（代）内線1026・1027



看護専門外来

ストーマ・スキンケア外来

皮膚・排泄ケア認定看護師 鈴木有美

当外来では、地域からの紹介で来られた患者様については、当院主治医から指示を受け、対応させて頂いております。

「紹介状はない」「どこに相談したらいいかわからない」などお困りの場合は、お話を伺い、解決へむけて、どこでどのような支援が必要か一緒に考えさせて頂いております。

お気軽にお問合せください。



抗がん剤相談外来



相談日 毎週木曜日 9:00～16:00

場所 看護専門外来1

担当者 がん薬物療法看護認定看護師 富田 佳加

「がんになったから、何かを諦めようか。この先どうなるか・・・」

「がん治療中だから、我慢しなければ・・・」など、お悩みを抱えてお過ごしではありませんか？

がんという病気、治療の不安、抗がん剤治療の副作用をふまえた生活のポイントや、こころの持ちようなどのご相談に対応させていただきます。

-ご相談の際のお願い-

基本的に、当院で癌治療中の患者様のご相談の対象です。他院で治療中の方は、治療経過や治療方法が分かりかねます。どうぞ、ご了承いただきますようお願い致します。





食事中に
むせる

飲み込むのに
時間がかかる

摂食・嚥下相談外来

摂食・嚥下障害看護認定看護師 鈴木明美

「（安全に）口から食べる」事ができ、食べる楽しみができるだけ続く事を目指して活動しています

食事に使う器や自助具の選択についての助言

（安全に食べるための）
食事の姿勢や食べ方についての
助言・指導



- ・ 飲み込みの能力に合った食事形態についての提案
- ・ （水分にとろみが必要な場合）とろみ剤の使用法の指導

※食べること・飲むことでお困りの患者さんについての相談を受けています。

実施曜日：水曜日13：00～16：00

金曜日 9：00～16：00

場所：看護専門外来 1



その他・・・

- ・ 口腔ケア（その方に合った口腔ケア用品や方法の提案）
- ・ 嚥下リハビリの指導

2) 感染管理 ①

◇感染管理認定看護師は、感染対策における専門知識や実践力をもつ

- 医療に関わる感染症の監視・評価
- 職員への感染対策の指導・教育
- 感染の発生、拡大を防止するための仕組みづくり
- コロナ禍では院内外問わず活動の場を拡大



2) 感染管理 ②

◇皆さまへのメッセージ

- ・ 新型コロナウイルス感染症は5類感染症へ移行しました。しかし、病院には感染しやすい方がいらっしゃいます。
- ・ 現在も職員は、懸命に感染対策に努めています。
- ・ 感染対策には院内にいる「全員」の協力が必要です。
- ・ 引き続き、手指衛生とマスク装着にご協力をお願いいたします。



2020年7月開設

奥会津在宅医療センター（Oku-Aizu Homecare Center : OAHC）

2021年7月開設

奥会津在宅医療・介護連携支援センター



【現在の構成メンバー】

センター長

総合内科 教授 山中 克郎

- 医師：2名
- 看護師：5名
- 社会福祉士：1名
- 運転手：2名
- 事務員：2名

事業概要
(令和5年度現在)

県健康づくり推進課

県保健福祉部

県モデル事業
(地域医療介護連携確保基金：令和2～5年度)

在宅医療拠点整備事業
(地域医療課補助事業：令和2～5年度)

県病院局

福島県立医科大学 会津医療センター

運営・管理

運営主体

医師・看護師・保健師・社会福祉士を派遣

柳津町

金山町

福島県立宮下病院

(奥会津の基幹病院)

収益

奥会津在宅医療センター

(訪問診療・訪問看護・予防医療を実施)

奥会津在宅医療・介護連携支援センター

(医療介護の連携推進・地域包括ケアシステムの構築)

三島町

昭和村

福島県奥会津地域

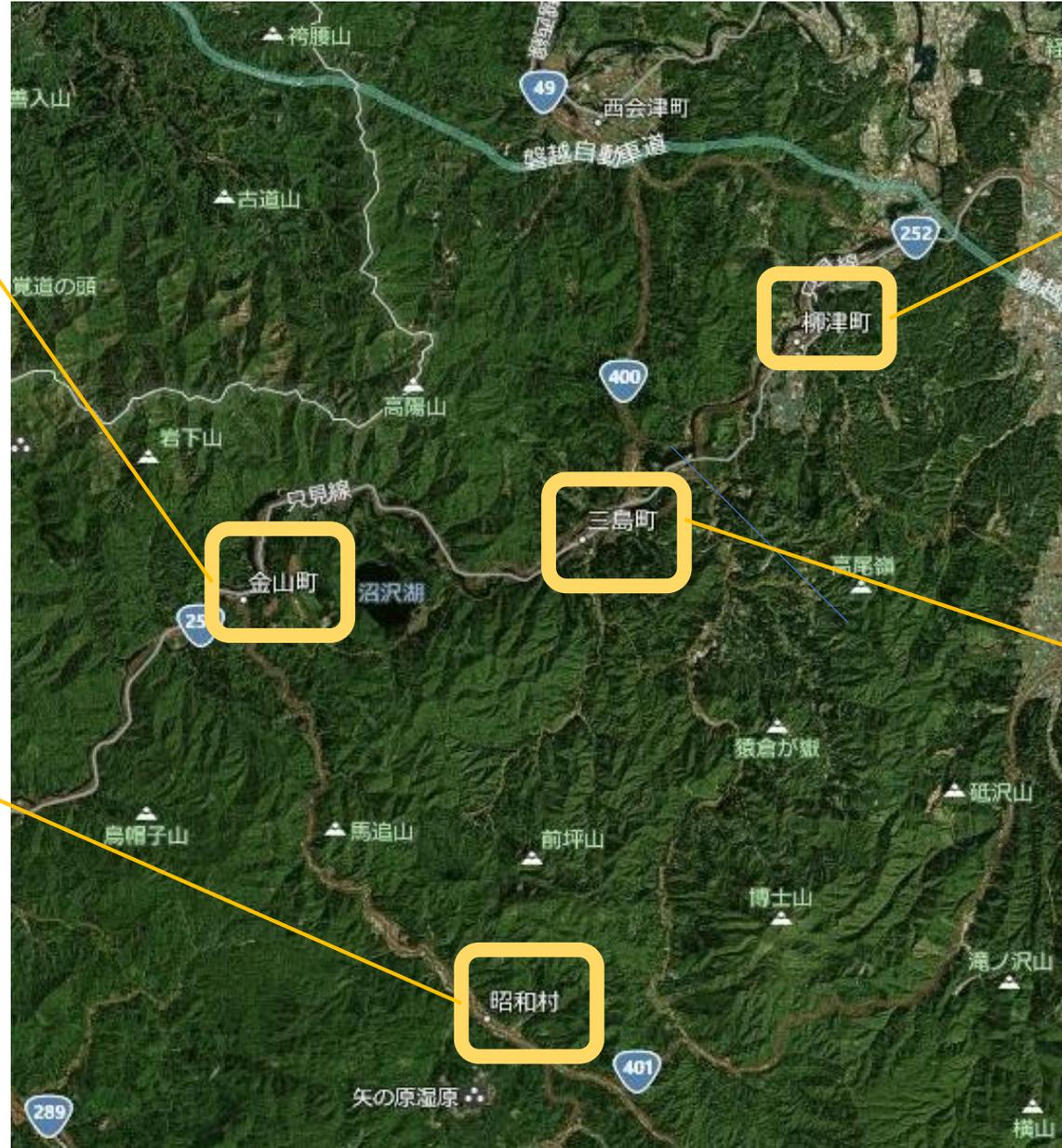
全人口約7,500人、高齢化率50%超、人口密度：9.7人/km²



金山町国保診療所



昭和村国保診療所



柳津町国保診療所



外来・入院

在宅医療



福島県立宮下病院
(32床 急性期病院)
2027年有床診療所に移行

奥会津在宅医療センター

訪問診療

- ◇担当医制
- ◇訪問診療には看護師も同行し、現地で情報を共有する

訪問看護

- ◇宮下病院からの「みなし訪問看護」
- ◇医療保険と介護保険に対応
- ◇24時間365日体制をとり、安心して在宅療養してもらえるよう医師やケアマネジャーなど多職種と連携



訪問診療・訪問看護件数の推移

(件)

250

200

150

100

50

0

2023年4月末現在

累計患者数：207名

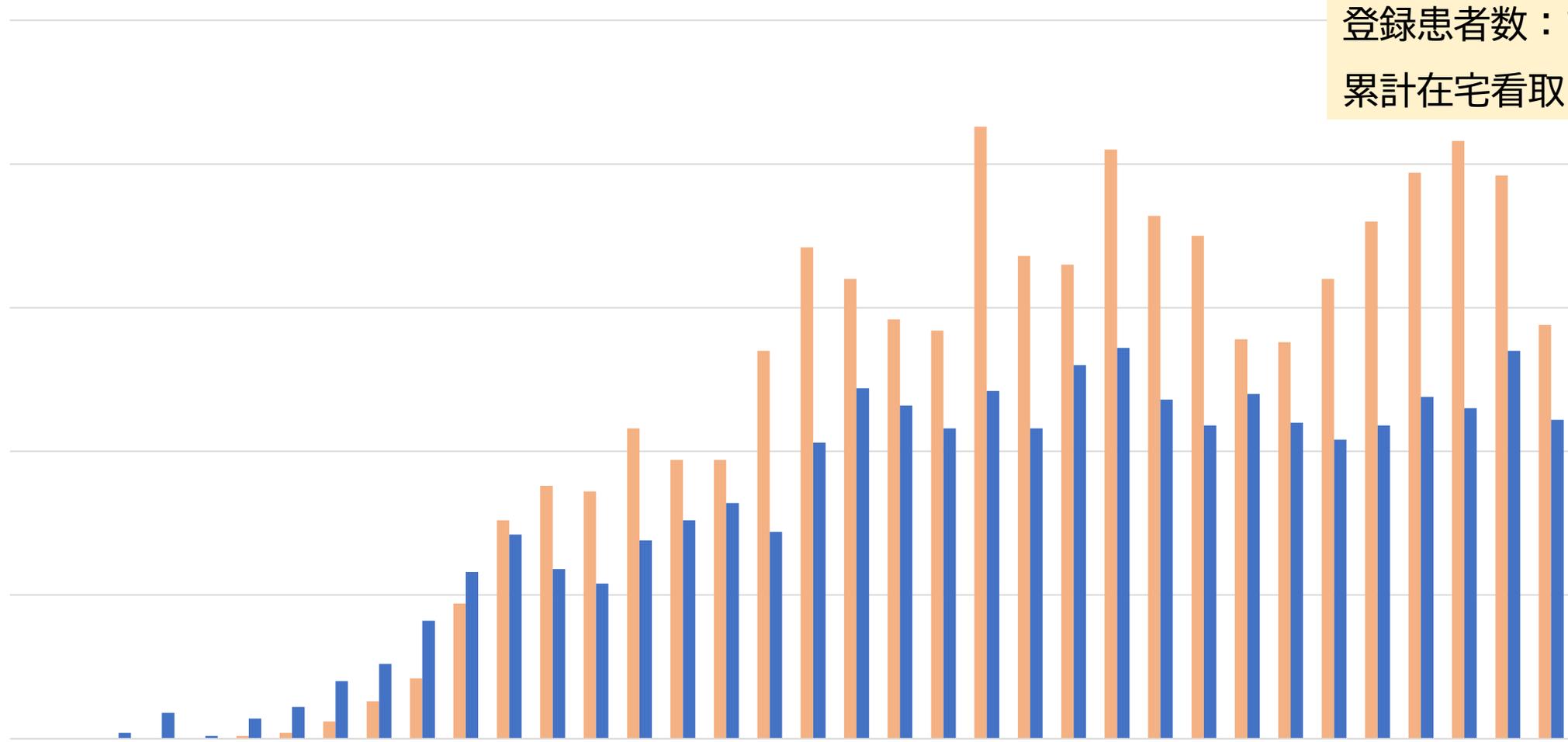
登録患者数：112名

累計在宅看取り：32名

■ 訪問看護
看護件数

■ 訪問診療
診療件数

2020年7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月
2021年 2022年 2023年



看護部から メッセージ

今後も安心・安全な看護を提供して参ります。

1. 患者さんに寄り添う地域医療を目指して「その人の看護」・「切れ目のない看護」に取り組めます。
2. 患者さんを地域で生活を営む「生活者」として捉えます。
3. 看護師自身のワーク・ライフ・バランス、やりがいを持って日々の仕事に臨めるような環境づくりをしていきます。

ご清聴 ありがとうございます。

